

学校名	山形市立東小学校 山形市泉町19番31号 TEL 642-5259 FAX 633-9540	校長	内和 憲一								
		研究主任	三浦 照子								
研究主題	豊かに感じ、いきいきと学び合う子をめざして(5年次) ～ わかる おもしろい 役に立つ授業を創る ～										
めざす子ども像・主題設定の理由	1, めざす子ども像と主題設定の理由										
	14年度の研究より 「一人一人が生きるゆとりある教育の充実」の実現のために ・一人一人の児童理解 ・じっくりと学ぶ授業時間の確保 を第一に、 ・授業の工夫、改善 ・教師の指導・支援・評価のあり方を通して主題に迫っていく。 子どもの実態より ・何事にも意欲的に取り組み、調べる力やまとめる力も身につけてきている。 さらに、学びの力を身につけ、学習の楽しさを見つけさせたい。 ・言葉で自分の考えを伝え合うことがまだまだである。ともに学び合う場を設定しながら豊かな表現力を身につけた子どもを育てていきたい。										
	めざす子ども像 ◎自分を表現し、ともに学ぶ子ども ◎学び方を身に付けていく子ども										
	山形市学校教育の重点目標 (山形県の学校教育指導の重点) ・基礎的、基本的内容の確実な定着 (個に応じた学習の成立と基礎基本の確実な定着) ・「自ら学び、自ら考える」授業づくり ・共に学び合う学習集団の育成 ・子どものよさを認め、指導に生かす 評価の工夫 (指導と評価の一体化) 教師の願い ・こだわりのある課題、一人一人の考えを大切に授業創りを進めてきた。 めざす力を共通理解し、じっくり学び、基礎基本を身に付けていきたい。 ・言語感覚を磨き、言葉でのキャッチボールができるようにしたい。 ・失敗を重ねながら、子どもたちが自分で創り上げていくような場を設定していきたい。										
研究目標	わかる・楽しい・役立つ授業創り、二学期制を生かした教育課程の中で ○学習内容の厳選と重点化、評価を生かした指導 ○児童理解、めざす子ども像の実現、身に付けたい力の定着 をめざすものである。										
研究仮説	<table><tr><td>仮説1＊表現力</td><td>仮説2＊学び方</td></tr><tr><td>指導のねらいや身に付けたい力を明確にする。 定着を図るために多様な学びの場を設定する。</td><td>学びの力が育つ課題、学習計画、内容など一人一人が変容していく授業を創る。</td></tr></table>			仮説1＊表現力	仮説2＊学び方	指導のねらいや身に付けたい力を明確にする。 定着を図るために多様な学びの場を設定する。	学びの力が育つ課題、学習計画、内容など一人一人が変容していく授業を創る。				
仮説1＊表現力	仮説2＊学び方										
指導のねらいや身に付けたい力を明確にする。 定着を図るために多様な学びの場を設定する。	学びの力が育つ課題、学習計画、内容など一人一人が変容していく授業を創る。										
研究内容	<table><tr><td colspan="2">研 究 内 容</td></tr><tr><td>① 聞く、話す、読む、書く、創るなどの表現力を身につけていく授業をめざす。</td><td>④ 学びの力を身につけていく授業をめざす。</td></tr><tr><td>② 指導のめあてや表現力の基礎基本、評価の基準を明らかにした授業を考える。</td><td>⑤ 二学期制のよさを生かし、調べ学習など自ら学ぶ力が育つ活動の充実に努める。</td></tr><tr><td>③ 主体的に取り組む活動の場、ともに学び合う学習活動の場などを工夫する。</td><td>⑥ 学びの力の高まりや、変容を確かめながらの指導・支援を考えていく</td></tr></table>			研 究 内 容		① 聞く、話す、読む、書く、創るなどの表現力を身につけていく授業をめざす。	④ 学びの力を身につけていく授業をめざす。	② 指導のめあてや表現力の基礎基本、評価の基準を明らかにした授業を考える。	⑤ 二学期制のよさを生かし、調べ学習など自ら学ぶ力が育つ活動の充実に努める。	③ 主体的に取り組む活動の場、ともに学び合う学習活動の場などを工夫する。	⑥ 学びの力の高まりや、変容を確かめながらの指導・支援を考えていく
研 究 内 容											
① 聞く、話す、読む、書く、創るなどの表現力を身につけていく授業をめざす。	④ 学びの力を身につけていく授業をめざす。										
② 指導のめあてや表現力の基礎基本、評価の基準を明らかにした授業を考える。	⑤ 二学期制のよさを生かし、調べ学習など自ら学ぶ力が育つ活動の充実に努める。										
③ 主体的に取り組む活動の場、ともに学び合う学習活動の場などを工夫する。	⑥ 学びの力の高まりや、変容を確かめながらの指導・支援を考えていく										

15年度 いきいき・わくわく・じっくりプラン

学校教育目標

豊かな感性と創造力を培い、たくましく生きる児童を育成する。

◎二学期制のよさを生かした教育活動の推進
～わかる おもしろい 役立つ～

豊かな表現力が育つ授業創り (つきたい力を明確にした指導・支援)

いろんな
教科での授業実践

東小「聞く・話す・読む・書く・創る」の基礎基本

学年での
研究推進

○課題・内容の吟味

◎意欲的・主体的な学び

○学習活動計画の工夫

◎見通しをもつ学び

児童理解

評価

めざす子ども像

◎自分を表現し、ともに学ぶ子ども
◎学び方を身につけていく子ども

○多様な学びの場の設定
(豊かな表現力)

◎創意工夫する学び

○学習形態の創意工夫
(伝え合う・学び合う)

◎役立てようとする学び

二学期制の
よさを生かした
教育課程の活用

東小「学びの力の基礎基本」

長期休み前の
学習のお知らせ

学びの力が育つ授業創り (一人一人を大切に した指導・支援)

本年度の経営の重点

◎豊かな学力観に立った授業を実践し、児童一人一人の学力向上に努める

①個性を生かした学習指導法の工夫・改善

②主体的に学び方を学ぶ学習指導の展開

③微視的・巨視的・複眼的な評価

～わかる おもしろい 役立つ授業～

研究構想

二学期制

○朝学習の創意工夫・充実に努め、豊かな感性をもった子どもを育てる。

◎二学期制を導入して三年目。学びの連続性・ゆとりを生かした教育課程の充実に努め、子ども一人一人とのふれあい、伸びを確かめながらの指導を大切にしてい。 「長期休み前の学習のお知らせ」についても研究の一つとして進めていく。

授業研究計画

一人一授業、学年部から一名の授業は全員参加し、研究を深める。

6/27(2年国語・須藤) 7/14(6年音楽・三浦) 7/17, 18(4年国語・武田、遠藤)

9/12(2年生活・細川) 9/19, 25(6年理科・高橋、松田)

10/28(2年国語・渋谷、6年理科・斎藤) 11/11, 14, 19(3年国語・高内、杉沼、田中)

11/18, 19, 20(5年算数、国語・江口・山川・加藤) 11/20(さわやか・丸山)(1年国語・向田)

11/28(1年国語・白石) 12/4(5年理科・高橋武志)(1年国語・高橋秀)